2017年9月19日

各 位

本店所在地　東京都千代田区麹町2丁目1番地
会　社　名　そーせいグループ株式会社
（コード番号4565　東証マザーズ）
代　表　者　代表執行役社長CEO　ピーター・ベインズ
問い合せ先　コーポレートコミュニケーション部 伴瀬晴美
電話番号　03-5210-3290（代表）

新インベスターリレーションズ/コーポレートコミュニケーション部長並びに当グループ経理財務部長任命のお知らせ

本日、Chris Cargill（クリス・カーギル）氏が当社インベスターリレーションズ/コーポレートコミュニケーション部の部長に、Kieran Johnson（キーラン・ジョンソン）氏が当グループ経理財務部長に就任いたしましたことをお知らせいたします。

Cargill氏は、当社に加わる前は、J.P.モルガンの英国におけるヘルスケア・インベストメント・バンキングおよびコーポレート・ブローキング・グループのヴァイスプレジデントとして、主に製薬およびバイオテクノロジーセクターをはじめとするライフサイエンス業界における業務に重点的に取り組んでまいりました。Cargill氏は、法人に対する金融仲介、インベスターリレーションズ、資本市場および戦略アドバイザリーなどの領域において豊富な経験を有しています。同氏は、KPMGのコーポレートファイナンスM&A部門でそのキャリアを開始しており、オーストラリア、メルボルンのMonash大学で法律および経営（バンキングおよびファイナンス）のダブルメジャーで学士号を取得し、日本語のディプロマも有しています。

Johnson氏は、近年まで英国グラクソ・スミスクライン社の医薬品セールス・マーケティング部門の経理部長を務めており、その25年以上にわたるキャリアでは、財務報告、財務コンプライアンスおよびM&Aにおける多岐にわたる国際的経験を積んでまいりました。また、HIV領域でのグラクソ・スミスクライン社と米国ファイザー社のジョイントベンチャーであるViiV Healthcareの創設にも携わりました。Johnson氏の会計士としてのキャリアはKPMGでスタートし、同社で製薬企業向けの多様な財務およびデューディリジェンス業務を10年間担当しました。同氏はイングランドおよびウェールズの公認会計士であり、英国バース大学の理学士（優等学士）を取得しています。

この2名の就任について、当社代表執行役社長CEOのPeter Bains（ピーター･ベインズ）は次のように述べています。「当社がグローバルなバイオ医薬品企業として確固たる地位を築いていく上で、Chris Cargill氏とKieran Johnson氏をチームに迎え入れることを喜ばしく思っています。Chris Cargill氏の業界を俯瞰

する能力や経験は、当社が戦略的にビジネスに取り組みそのビジネスを前進させ、国際的な地位を確立する上で重要なカギとなるでしょう。同様に、Kieran Johnson 氏は、国際的な経理財務の経験から、当社の成長戦略を支える重要な取り組みをリードする上で核となる役割を担ってくれるはずです。このたび新たに就任した両氏の活躍を期待しています」

そーせいグループ株式会社について

そーせいグループはグローバルに医薬品開発に取り組む日本発バイオ医薬品企業です。

当社はアルツハイマー病、統合失調症、がん免疫、偏頭痛、依存症、代謝疾患等の画期的なバイオ医薬品の創出を目指しています。革新的な基盤技術（GPCR 構造ベース創薬技術、新規ペプチド創薬・合成技術やナノ粉砕化技術）を用いて、First/Best-in-class の可能性を有する開発品でパイプラインを構築しております。

また、開発および販売提携を通じて、既に 3 つの医薬品（COPD 治療薬の単剤と配合剤および緊急避妊薬）を患者さんに届けております。これらの製品よりもたらされる安定的な収益をもとに、更なる成長を目指します。当社グループはこれまでに Novartis 社、Pfizer 社、Allergan 社、AstraZeneca 社、MedImmune 社、MorphoSys 社、Teva 社等と提携しており、これからも我々のプロダクトを世界中の患者さんに届けるために支援していただける、新たなパートナーを積極的に探求してまいります。

そーせいグループに関する詳細な情報は、www.sosei.com をご覧下さい。